

新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所開設・運営訓練を実施

1 概要

新型コロナウイルス感染症と自然災害の複合災害に備え、避難者の安全を確保するため、避難所担当班員（避難所に従事する職員）に対する、研修および訓練を行います。同訓練は、令和2年7月に策定した「新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所開設・運営ガイドライン」に基づき行うものです。

2 教育および訓練の概要

「新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所開設・運営ガイドライン」の習得のため、次の3つのプロセスにより実施します。

①座学研修（7月20、21日）

▶ガイドラインに基づき、感染予防対策の意義および手法、避難所開設・運営における留意点を座学形式で実施【避難所担当班員等122名が出席】



▲ガウンテクニック実習



▲感染廃棄物の処理実習

②図上検討（7月27日から8月7日）

▶施設ごとの避難所担当班員により、ガイドラインを踏まえた、ゾーニングや事前受付（健康チェック）場所を図上検討し、対応イメージの醸成を図ります。

③実地訓練（8月中旬から下旬を予定）

▶コミセン等避難所および学校避難所から各1施設を選定し、避難所担当班員全員でガイドラインに基づく、避難所の開設および運営要領の確認を行います。

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市 市長室 危機管理課 電話046・235・4790